

2020年度 オホーツク社会人フットサルプレリーグ

開催要項

- 1、 名 称 2020年度 オホーツク社会人フットサルプレリーグ
- 2、 主 催 オホーツク社会人サッカー連盟
- 3、 主 管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 4、 期 日 2020年10月25日(日)～2021年2月21日(日)
- 5、 会 場 北見市立体育センター ・ 訓子府町体育館センター
- 6、 参加資格
 - ① 本年度、オホーツク社会人サッカー連盟に加盟したチームであること。
 - ② 2020年度、本大会フットサル登録を行った16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチーム(高校生単独は不可)であること。なお、チームの監督はチームを把握し、責任を負うことの出来る20歳以上の者であること。
 - ③ 参加選手は他のチームと二重に登録されていないこと。
 - ④ 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の同意書を提出すること。
 - ⑤ 18歳未満の選手で、2種登録選手の参加は認めない。
 - ⑥ 外国籍選手は1チームあたり4名までとする。
 - ⑦ 参加チームはフットサル公認3級審判員、フットサル公認4級審判員をそれぞれ 1名以上帯同させること。
 - ⑧ 新規参入チームにおいて、参入時に審判員が確保できない場合は、2年以内にフットサル公認3級審判員を1名以上取得すること。
- 7、 チーム数
 - ① 最大10チームとする。それ以上、参加チーム数が多くなった場合はオホーツク社会人サッカー連盟でリーグ構成等を協議し決定する。
- 8、 競技規則
 - ① 本年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
 - ② 本リーグの選手登録は、原則として最低10名とし上限は無しとする。
 - ③ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
 - ④ 本大会期間中、警告を3回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - ⑤ 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は棄権試合とする。
 - ⑥ 棄権試合の戦績は感染症に係る場合を除き0-5としそのチームは不戦敗とする。以後の処置については、本大会規律委員会において処分を決定する。
- 9、 競技方法
 - ① 1回戦総当たりのリーグ戦方式とする。
 - ② 試合時間は20分間(前後半各10分)のプレーイングタイム(ハーフ3分)とし、同点の場合は引き分けとし、延長・再試合は行わない。(チーム数により変更あり)
 - ③ リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
 - ④ リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
 - ⑤ リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - 1) 当該チーム間の対戦成績
 - 2) 当該チーム間の得失点差
 - 3) 当該チーム間の総得点数
 - 4) 総得失点差

5) 総得点数

6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

- (ア) 警告1回
- (イ) 警告2回による退場1回
- (ウ) 退場1回
- (エ) 警告1回に続く退場1回

7) 抽選

10、棄権チームの処置

- ① 震災等により棄権した場合は、本大会規律委員会が事情を調査し、その後の処置について決定する。
- ② 上記、規律委員会は、オホーツク社会人サッカー連盟規律委員会、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル委員会より構成する。
- ③ 棄権試合の際には相手チームに得点5・勝ち点3を与える。

11、参加申込

- ① 参加申込書に登録し得る選手数は、最低10名とし上限は無しとする。
- ② 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、オホーツク社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。

申込先 オホーツク社会人サッカー連盟 事務局 澤田篤樹

メールアドレス info@asl-a.com

1) メールで申し込むもの。

- ・フットサルリーグ登録票、フットサルリーグ審判登録票

2) リーグ初戦に提出するもの。

- ・プライバシーポリシー同意書
- ・親権者同意書（18歳未満及び高校在学中の選手がいる場合）

③ 問い合わせ先 オホーツク社会人サッカー連盟 フットサル委員会

籠谷 輝 TEL 090-8374-8329

長谷川 睦 TEL 080-1881-6513

12、帯同審判

- ① 参加チームはフットサル公認3級審判員、フットサル公認4級審判員をそれぞれ 1名以上帯同させること。
- ② 新規参入チームにおいて、参入時に審判員が確保できない場合は、2年以内にフットサル公認3級審判員を1名以上取得すること。

13、追加登録及び抹消

- ① 選手の追加、抹消についての変更については、変更後のフットサルリーグ登録票とオーダー表を試合当日に提出すること。

14、選手の移籍

- ① 年度内において、リーグ内での選手の移籍は認めない。

15、ユニフォーム及び用具

- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し本大会登録票に記載されたものを原則とする。
- ② チームは統一されたユニフォームを着用し必ず正副2着携帯すること。
- ③ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けること。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。(原則として1番から通し番号)
- ④ フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合は、原則本大会に登録したゴールキーパーのユニフォームに背番号を貼り替えること。但し試合中にゴールキーパーが負傷し急遽フィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う事となった状況で、審判員が認めた場合はこの限りでない。

- ⑤ 新規参入チームは、1年目に1着(正)、2年目にもう1着(副)を用意すること。
- ⑥ フットサルシューズのみ使用可能とする。 ノン
マーキング表示であれば、靴底の色は問わない。
- ⑦ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用すること。
- 16、会場準備
- ① 会場準備、後片付けは、担当チームが、責任を持って行う。
- ② タイムキーパー、第3審判、競技記録への記入は同一チームが担当しその業務を行う。
- ③ リーグ戦1回ごとに、用具バッグ担当チームが用具バックを持ち帰り、次回会場設営前に持参すること。
- 17、表彰及び表彰式
- ① 団体表彰（年間総合成績 優勝）
- ② 個人賞（年間 得点王）
- ③ 表彰式は、2021年4月のオホーツク社会人サッカー連盟代表理事総会時に行う。
- 18、負傷及び事故の責任
- ① 大会期間中の負傷及び事故又は破損の責任は、当該チームもしくは個人が負うものとする。
また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- ② 参加チームは、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 19、その他
- ① 2020年度に限りフットサルプレリーグを優勝しても2021年度全道地区選抜大会への出場権利を得る事はない。
- ② 選手の資格に関して、その他、不適切な行為があった場合、そのチームの出場を停止とする。
- ③ 震災等、不測の事態が発生した場合には、フットサル委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することを留意のこと。
- ④ 試合中の飲水を許可するが、自分のベンチにおいて“水のみ”に限定する。また試合中以外でのアリーナでの飲水は禁止する。
- ⑤ 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は体育館より退館とする場合がある。
- ⑥ 本協議会は、大会を通じて感染対策担当者を設置する。会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断や指示に従わなければならない。
- ⑦ 本協議会は、感染対策のため無観客で実施する。
- ⑧ 2020年度に限りオホーツク管内以外で現在生活をしている者の参加を認めない。
- ⑨ フットサルプレリーグに参加する全ての者は厚生労働省の新型コロナウイルス感染確認アプリ(COCOA)を事前に(2週間前から)インストールし、使用すること。
- ⑩ 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「HFF活動マニュアル」について厳守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国や道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
- ⑪ 開催要項に記載がない事項については、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル委員会にて決定する。

以 上